

6 畜産特別支援資金融通事業

負債の償還に支障を来している経営や家畜伝染病発生により深刻な影響を受けた経営に対する低利資金の円滑な融通への支援や、多額の資金を必要とする畜産経営の円滑な資金調達に資するために畜産動産担保融資（以下「畜産ABL」という。）の導入に向けた環境整備を支援することにより、畜産経営の改善と国内畜産生産基盤の維持・発展に資するため、下表に掲げる事業を実施

[留意点]

- ① この事業については、事業の内容欄の（ア）及び（オ）は必ず実施するものとし、その他の項目については可能な限り実施するものとする。
- ② 実施期間：本事業の実施期間は平成31年度とする（平成29～31年度の事業実施期間の最終年度）。

事業の内容	補助金の予定額	補助率
畜産動産担保融資導入推進事業 畜産ABLモデル実証地区調査 中央推進事業の事業実施主体（公益社団法人中央畜産会）の指導の下、都道府県等を区域として、畜産ABLを利用できる環境整備を進めるための次の項目を実施 （ア）地域検討会の開催 （イ）地域の状況に合ったモニタリング体制等の構築に必要な調査、検討、調整 （ウ）モデル実証農家に対する経営診断 （エ）推進指導 （オ）実施内容及び課題等に関する報告書の作成	24,150千円以内 既採択4団体分を含む平成31年度分	定額 定額 1／2以内 定額 定額